

第 15 回トヨタカラー岡山スペシャル

岡山県男子ソフトボールリーグ

期日：2017/11/25(日)13:12～

会場：久米南町民運動公園

決勝トーナメント

1.2 位決定戦

河童クラブ 0020101 4

環太平洋大学 310001 × 5

河：吉田 - 光元

環：糸数(4回) 先村(3回) - 山内

本塁打：須藤、吉井、山内（以上環）

二塁打：吉永（環）西村（河）

戦評

1 回裏 1 死から 2 番黒岩がライト前ヒットで出塁、4 番山内が死球で 2 死 1.2 塁。5 番須藤が 1-1 からライトスタンドにスリーランホームランで 3 点先制。2 回にも 1 死から 8 番吉井が初球をバックスクリーンへソロホームランで 4 点目。

先発の糸数は 3 回に、この先頭の 8 番に四球を許し無死 1 塁、次打者の打球をライトが失策し無死 1.2 塁のピンチ。1 番の送りバントをキャッチャー山内の好フィールディングにより 3 塁フォースアウト。しかし、2 番には送りバントを決められ 2 死 2.3 塁とランナーを進められ 3 番西村に 1-1 からレフト前のタイムリーを打たれて 2 点を失った。5 回からリリーフした先村が 1 死から 1 番にヒットを許し、2 死 1 塁から先程タイムリーを許した 3 番西村に左中間へツーベース打たれて 4-3 と 1 点差に追い上げられた。

6 回 IPU の攻撃は、1 死から 4 番山内が左中間スタンドへソロホームランで 5-3 とリードを広げた。しかし、7 回この回先頭の 8 番にヒットを許し 2 つの内野ゴロの間に進塁し 2 死 3 塁、ここで 2 番に 3-2 からレフト前に弾き返され 5-4 と 1 点差。続く 3 番にも 3-2 から四球を与え 2 死 1.2 塁と責められた。しかし、最後は 4 番を 3-2 から三振に切って取り 5-4 で勝利した。

本年度最後の試合となり、新チームで挑んだ大会で課題がいくつか出ましたが、来年に向けての糧としてチーム力を更上げて行けるようにオフシーズンに取り組んでいきたいと思ひます。